

**活動している人へ** [活動を高め、支える] [活動をつなぎ<sup>ひろ</sup>拡げる]

①人材・学習

**Q14** 若い人にもっと活動して欲しいが？

**A14**

**興味がある若者に積極的にPR**



実際に活動しているグループ、団体の方の多くは、若い世代が活動に参加してくれないという悩みを抱えています。地域の将来を担うのは若者です。活動に興味のありそうな若者に対して、積極的にPRしていく努力が必要です。

そのためには、例えば、子どもたちに地域のことを知ってもらい、好きになってもらえるよう、小・中学校や子ども会、スポーツクラブ、高校・大学生のボランティアクラブなどに働きかけるのも一つの方法です。

また、兵庫県青少年本部では、ボランティアに関心のある「青少年活動ボランティア」の登録者を募集し、同時に、ボランティアを求めている活動団体・グループの情報を募集し紹介を行っています。

**活動団体からの一言アドバイス**

高齢者の食事のサービスをする、ふれあい食堂&喫茶を始めました。地元の方のボランティアを増やすため、ボランティア募集の張り紙などの、広報活動も行ってきましたが、あまり効果はありませんでした。一番効果があるのは、食堂に来てくれたお客さんにスタッフ募集の話をして、お客さんを通じて口コミしてもらうことですね。実際に食堂の素晴らしさを体験した人に広めてもらうから、効果が高いわけです。一番ボランティアに積極的なのは元気な高齢者の方ですが、やはり活気のある活動のためには、若い人の参加が必要です。そこで、若い人にも料理の勉強にもなるというふれこみで、活動への参加を募集しています。

**人集めは口コミ&メリット提示で**

**県の支援施策・事業**

◇青少年活動ボランティア：兵庫県青少年本部 電話078-360-8581  
<http://www.seishonen.or.jp/>

Q&A  
活動している人へ